

事業名	道路橋梁維持補修・環境整備事業
-----	-----------------

総事業費	21,151 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路利用ができる。	
事業の実績 と成果	取組内容	道路の不具合箇所の調査設計を行い、工事発注後、工事指導及び完成検査を行う。
	成果	不具合箇所を整備することにより事故等を未然に防止し、道路利用者が、安全に安心して道路を利用できる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	馬毛島工事関連の車両の増加により急激に道路施設の老朽化が進行しており、現在の予算ベースでは、対応しきれない現状であるため、予算増額の確保が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	馬毛島工事関係の車両の増加により道路の老朽化が急速に進んでいる。道路の不具合に起因する事故は発生しているが、利用者の安全な通行を確保するために、予算確保等対応が必要である。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	老朽化の進んだ箇所の補修を早急に行い、事故等発生しないよう補修工事を進めていく。
------------	--

【参考資料】

着工前	完成後
 <p>工号名 令和6年度 国上西之島橋 道路維持工事 工 種 着手前及び完成写真 測 点 +100→+150 着 工 前</p>	 <p>工号名 令和6年度 国上西之島橋 道路維持工事 工 種 着手前及び完成写真 完成 測 点 +100→+150 完 成</p>

事業名	道路メンテナンス事業（橋梁補修）
-----	------------------

総事業費	55,002 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路を利用できる。	
事業の実績 と成果	取組内容	老朽化が進み、早期に対策の必要な橋梁の補修設計を行い、補修工事を行う。
	成果	予防的な修繕による橋梁の長寿命化や計画的な架替えに取り組むことにより、長期的な観点からみたライフサイクルコスト(LCC)の縮減が図るとともに、施設の延命化が図られ道路利用者が、より安全に、より安心して施設利用ができる。。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	馬毛島工事関係の大型車両の増加により、これまで大きな支障が無かった橋梁の老朽化が進むことが予想され、早期に予防的な修繕に取り組む必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	馬毛島工事関係の車両の増加により道路の老朽化が急速に進んでいる。老朽化の進んだ橋梁補修を早期に行い、利用者の安全な通行を確保するために、予算確保等の対応が必要である。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	老朽化の進んだ橋梁を早期に計画的に補修を行い、早期に予防保全的な補修に移行し将来的なコスト削減に努めていく必要がある。
------------	---

【参考資料】

着工前	完成後
	

事業名	交通安全対策事業
-----	----------

総事業費	6,500 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路利用ができる。	
事業の実績 と成果	取組内容	上西小学校線道路の危険箇所や不具合箇所の現地調査及び測量設計を行い、工事発注後、工事指導および完成検査を行う。
	成果	道路の危険箇所や不具合箇所を整備することにより道路利用者が、より安全に、より安心して道路利用ができる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	市道の危険箇所や不具合箇所を改善し、安全な通行を確保するための工事で、適正に執行されている。改善を要する箇所が残されていることから、今後も継続して取り組まなければならない。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	通学路の不具合箇所の緊急性が高い箇所から重点的に整備を行う。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	通学路の不具合箇所の緊急性が高い箇所から重点的に整備を行う。
------------	--------------------------------

【参考資料】

着工前	完成後
 <p>市道 上西小学校線 着工前</p>	 <p>市道 上西小学校線 完成</p>

事業名	交通安全施設整備事業
-----	------------

総事業費	6,500 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路利用ができる。	
事業の実績 と成果	取組内容	道路の交通安全施設（白線・ガードレール等）の不具合箇所等で緊急性が高い箇所から設計を行い、工事発注した。
	成果	交通安全施設の不具合箇所を整備することにより道路利用者が、より安全に、より安心して道路利用ができる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	交通安全施設の不具合箇所がまだ多数あり、予算の増額が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	市道の交通安全施設等の危険箇所や不具合箇所を改善し、安全な通行を確保するための工事で、適正に執行されている。 日頃から、巡視による危険箇所の早期発見に努め、事故が発生しそうな原因を可能な限り無くすることが重要である。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	老朽化によりガードレールの腐食箇所の更新や、区画線（センターライン）の引き直し要望箇所が年々増加している。また交通量の増加により要望箇所も増加している。資材や人件費高騰に毎年高騰しており予算増額の必要がある。
------------	--

【参考資料】

着工前	完成後
	

事業名	社会資本整備総合交付金事業（安城平松線）
-----	----------------------

総事業費	45,968 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	道路利用者の安全性・利便性の向上が図られる。	
事業の実績 と成果	取組内容	平園工区は改良工L=139mの整備を行い、平松工区は、改良工L=57mを行った。
	成果	道路幅が狭い箇所を拡幅することで安全な車両等の通行が確保できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事業箇所内に国有林と隣接する箇所があり、国有林の用地買収や保安林解除を行い、今後も継続して予算確保に努め事業完了を目指していく。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	平松工区については、工事着手することができた。今後、国有林の用地取得に伴う保安林解除業務が必要であり、この業務が工事進捗に大きく関わる。平松・平園工区双方とも早期の工事の完成が求められており、今後も、事業推進のため、現地が連続する用地取得と予算確保に努めなければならない。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	平松工区の国有林用地取得にかかる保安林解除業務を進める。平園工区の改良工事を進め早期の完成を目指す。
------------	--

【参考資料】

着工前	完成後
	

事業名	道路改良事業（浅川城線）
-----	--------------

総事業費	3,000 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	より安全に、より安心して道路利用ができる。	
事業の実績 と成果	取組内容	道路改良事業計画立案のための事前の用地調査を行った。
	成果	相続多数箇所等用地取得困難箇所等を事前に把握することによりスムーズな事業進捗につながる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	浅川城線の総延長8,914mと長いため整備の必要な箇所を絞って事業を進めていく必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	事業着手する上で重要な土地所有者の特定に万全を期す必要がある。相続人多数の土地等を調査することにより、交付金事業でのスムーズな道路改良に繋げていく。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	調査を行うことにより用地の状況等を把握することにより今後のスムーズな事業進捗に繋がる。
------------	---

事業名	社会資本整備総合交付金事業（現和下之町石堂線）
------------	-------------------------

総事業費	60,632 千円
-------------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	道路利用者の安全性・利便性の向上が図られる。	
事業の実績 と成果	取組内容	道路改良工事L=137mを行った。
	成果	現況幅員をL=104m区間拡幅することで安全に車両が通行できるようになった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	用地取得対象地が相続人が多数いる土地が多く用地取得が課題である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	地域より早急な整備が求められていることから、用地取得を進めつつ、予算確保に努め早期の完成を目指す必要がある。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	法面対策対策箇所を早期に完成させ、通行の安全性の確保を行う。
------------	--------------------------------

【参考資料】

着工前	完成後
	

事業名	社会資本整備総合交付金事業（城上之原線）
-----	----------------------

総事業費	20,005 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	道路利用者の安全性・利便性の向上が図られる。	
事業の実績 と成果	取組内容	L=464m区間の歩道舗装工事を行う。
	成果	事業区間内には種子島高校もあり歩道の整備を行うことにより安全な歩道通行が図られる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	用地取得の課題で相続者多数の箇所もあり土地の名義変更が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	相続人多数の土地があるため用地取得に時間を要しているが、今後も、早期完成へ向けて工事が可能な箇所から整備を進める必要がある。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	用地買収の完了した箇所から道路改良工事を進める。
------------	--------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等



事業名	現年度発生単独災害復旧事業
-----	---------------

総事業費	1,020 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	道路利用者の安全確保と圃場の安定収益を確保する。	
事業の実績 と成果	取組内容	災害復旧事業に該当する災害の発生しなかったが、該当しなかった小規模な災害の復旧を行った。
	成果	小規模な崩土除去、倒木処理、大型土のう設置等を行った。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	災害が発生した場合は速やかに予算を確保し対応する必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	被災個所の復旧工事で、適正に執行されている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	災害復旧事業に該当する災害の発生は現時点では発生していない。
------------	--------------------------------

【参考資料】

着工前	完成後
	

事業名	交通安全対策補助事業（通学路緊急対策）
-----	---------------------

総事業費	97,536 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	道路整備の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	通学路の安全性が高まり、利用者の安心・安全な利用につながる。	
事業の実績と成果	取組内容	改良計画の立案、委託設計、用地買収を行い、工事設計書を作成し改良工事を行う。
	成果	横山線、西町上之原線、上之原東町線、城上之原線（榕城1工区）、池野川迎線（下西1工区）、池野川迎線（下西2工区）の対策工事を実施することで安全な通行が確保できる

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題（事業担当者記入）	本事業は令和3年度 緊急合同点検にて抽出された対策必要箇所のみが対象であり、その後に抽出された箇所については、市単独事業で対応しているが、補助事業が活用できないかなど、財源確保が課題となっている。
評価結果の根拠及び今後の課題（担当課長記入）	相続人多数の土地があるため用地取得に時間を要しているが、今後も、早期完成へ向けて工事が可能な箇所から整備を進める必要がある。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	2024年度で事業完了となっている。
------------	--------------------

【参考資料】

着工前	完成後
 <p>着工前 B.P ~B.P+20.0</p>	 <p>完成 B.P~No.1</p>